

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		070409 「家庭の日」推進事業		担当部課	部課コード	070400	2998-9103		
事業コード		070409 「家庭の日」推進事業		青少年課					
開始年度		昭和 48	年度	終了年度	年度				
グループ		青少年・児童館グループ							
事業の概要	事業の種類別	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加			
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	青少年育成	基本方針	地域・家庭・学校が連携し、青少年の健全育成をめざします		
事業開始の背景	「家庭の日」推進事業は、埼玉県のみならず全国的に展開されている事業である。当市においても青少年非行を抑制するためには、家庭における適切な指導や助言が必要であるという視点から事業を開始した。								
事業の内容	目的 (どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	青少年を健全に育成するための最も重要な基盤である家庭を改めて認識する「日」を設定し、家庭における青少年健全育成への啓発を図る。								
	対象 (誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	19,333	人			
市内小学校3年生から中学校3年生				平成 27 年度	19,289	人			
事業の具体的な内容及び実施方法									
<p>毎月第3日曜日が「家庭の日」であることを、市のホームページや広報紙などを通じて周知する。</p> <p>市内の小学校3～6年生・中学校1～3年生を対象として、家庭を基盤として青少年が未来に向けて考えていること(夢・希望・提案)をテーマとした作文を募集する。</p> <p>・青少年育成所沢市民会議との共催による。</p> <p>・学識経験者を選考委員として優秀作品を選び、表彰する。</p> <p>・参加賞を配付する。</p> <p>2月に「家庭の日」推進事業「青少年・明日へのメッセージ」を開催し、優秀者の表彰を行う。</p>									
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額			310	330				
	決算 (見込み含む)			245	319				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	( 0.00 人)	( 0.15 人)	( 0.00 人)	( 0.15 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	0.32 人	2,791	0.39 人	3,377				
	事業費合計			3,036	3,696				
財源内訳	一般財源			3,036	3,696	0			
	国・県支出金			0	0				
	その他 ( )			0	0				
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	小学生作文応募数		件	169	116	150	200	
		中学生作文応募数		件	668	730	750	800	
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	作文応募率	応募作文数/小学校3年生～中学校3年生人数	%	目標値	4	4	4	5
		実績				4	4	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	表彰式において、ホールの照明や器具を専門に取り扱うまちづくりセンターの有償ボランティアスタッフ3名を配置することで運営がスムーズになった。								
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	作文の応募数の増加を図るため、更なる周知等働きかけを行う。				
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	作文数に関わらず、表彰の対象等については変更の予定がなく、結果、予算についても現状維持と評価する。				
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性				
	近年、小中学校の協力により、「家庭の日」に係る作文の認知度が向上している。特に平成26年度以降は、中学生の応募件数が大幅に増加し、成果指標である応募率の上昇に繋がった。				今後も小中学校の協力を得ることで、本事業の拡大を図っていく。				
	評価日	H28.8.19	評価者職氏名	青少年課長 森田 茂明					
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	作文の提出		規制を受ける環境法令等	無	
							緊急事態	無	